

広報 あしよろ



足寄町役場 ホームページ LINE 公式 アカウント Facebook Instagram



- 功績をたたえて
- 避難行動要支援者避難
支援制度

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場まちづくり推進課商工観光室・広報広聴担当まで

堀 ことは
琴葉ちゃん

(令和5年11月7日生まれ)
いつも笑顔ニコニコ♡しな
ちゃんが好きで一緒に歌って踊
ってます。

4人兄弟の末っ子、家族みん
な成長を見守り喜んでいます。
すくすく育ってね!

智幸・典子さんの子



「うちの人気者」では小学校入学前のお子
さんを毎月2～3人掲載しています。

兄弟・姉妹と一緒に写っている写真もお待ち
しています!過去に掲載したお子さんも、掲載
後1年経過していれば掲載できます!

掲載を希望される方は、町ホームページ投稿
フォームからお申し込みください!お問い合わせ
は役場まちづくり推進課広報広聴担当まで。

☎28-3863



うちの人気者
投稿フォーム

ひとのうごき

10月末の住民基本台帳

人 口	5, 8 0 2 人 (－13)
男	2, 8 7 3 人 (－4)
女	2, 9 2 9 人 (－9)
世 帯	3, 1 5 1 世帯 (－1)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民
を含んだ数値となっています。

今月の表紙

10月17日(金)に行われた「足寄小学校学習発
表会」でのスナップです。

編集後記

☆各小学校の学習発表会取材させ
ていただきました。私は足寄小学
校と螺湾大萱地小学校の取材をさ
せていただいたのですが、どちら
の学校も子どもたちの一生懸命で
笑顔いっぱい頑張る姿が印象的
でした。演劇や楽器の演奏、合唱
などで観客から子どもたちに大き
な拍手や歓声が送られていました。
☆11月になって寒さも厳しくなっ
てきました。寒暖差や乾燥に気を付
けて生活しましょう。

広報あしよろ11月号 No.871

発 行：足寄町

編 集：まちづくり推進課広報広聴担当 ☎28-3863

〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1

<https://www.town.ashoro.hokkaido.jp>

UD FONT この情報誌は、ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人へ適切に
情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

功績をたたえて

11月3日、町の発展などに功績のあった方々への功労賞、文化賞、スポーツ賞などの表彰式が町民センターで行われました。



功労者表彰 自治功労



故石川 知裕さん

平成19年3月に衆議院議員に初当選されて以降、3期にわたり国政の場で活躍されました。

公明正大、仁愛誠実な性格を身上とし、その卓越した識見と行動力は高く評価され広く信望を得ており、国政の発展に寄与するとともに、道民の代表として北海道の発展に多大な貢献をされました。

産業経済功労



堀 昇さん

昭和57年に設立された足寄町和牛研究会の初代会長就任

以降、足寄町和牛生産改良組合組合長や十勝和牛振興協議会会長を歴任されるなど、長年にわたり十勝・足寄町における和牛生産振興に尽力されました。

平成4年には、第31回農林水産祭畜産部門において天皇杯を受賞し、足寄和牛の知名度向上に貢献されました。

また平成29年および令和4年に開催された全国和牛能力共進会において、足寄和牛を含む十勝和牛振興協議会出品牛が優秀な成績を収めるなど、本町の和牛生産の基盤確立と改良・発展に尽力されました。



佐藤 廣市さん

平成15年にニュージラードスタディツアーを契機に放牧型酪農経営へと転換し、集約放牧による経営を確立されました。

平成16年から令和7年までの21年間にわたり、20人以上の新規就農を志す研修生や実

文化・スポーツ賞

ジュニア文化奨励賞

個人

田口 由依さん（足寄高3年）
令和7年全国書初作品大会 高校部

大竹口 胡桃さん（足寄高1年）
令和6年度十勝子ども大会 書写の部

沼田 かりなさん（足寄高1年）
令和6年度十勝子ども大会 美術作品の部（絵画）

高橋 詩音さん（足寄中3年）
令和6年度十勝子ども大会 美術作品の部（工芸・彫刻）

習生を受け入れるとともに、実践的な放牧技術の普及と地域農業を支える新たな担い手の育成に尽力されました。
また北海道放牧酪農ネットワーク交流会で足寄をはじめとする各種研究会において自らの牧場を会場として提供し、放牧酪農の魅力を広く発信するなど、本町の放牧酪農の推進に寄与されました。

岩崎 心美さん（足寄中2年）
令和6年度十勝子ども大会 書写の部

松山 眺太郎さん（足寄中2年）
令和6年度十勝子ども大会 美術作品の部（デザイン）

足寄高等学校吹奏楽局
第70回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会高等学校C編成の部

団体

足寄中学校吹奏楽部

第70回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会高等学校C編成の部

足寄中学校吹奏楽部

第70回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会中学校C編成の部

足寄中学校吹奏楽部（打楽器三重奏）

第56回北海道アンサンブルコンテスト帯広地区大会中学生の部

銀賞

スポーツ賞

個人

阿部 智一さん

平成19年4月から令和7年3月まで足寄町スポーツ少年団本部長を務め、長年にわたるスポーツ少年団の振興と活性化にご尽力されました。その献身的な姿勢と優れた指導力により、多くの子供たちがスポーツの楽しさを知り、心身ともに健やかに成長することとに大きく貢献されました。

スポーツ奨励賞

個人

鳴村 浩之さん

第37回北海道高齢者剣道大会65歳～69歳の部 準優勝

ジュニアスポーツ奨励賞

個人

山崎 楓さん（大菅地小5年）

第29回十勝選手権水泳競技大会男子9・10歳50m自由形・50mバタフライ

第8回北見ジュニア選手権水泳競技大会男子12歳以下50mバタフライ 第1位

山村 漢斗さん（足寄小5年）
第29回十勝選手権水泳競技大会男子9・10歳100m自由形 第1位

高橋 建孔さん（芽登小4年）
第43回北海道小学生陸上競技大会（帯広会場）小学4年男子800m 第1位

団体

足寄高等学校弓道部男子

令和7年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会弓道男子団体の部 優勝

足寄高等学校弓道部女子

令和7年度北海道高等学校弓道選抜大会十勝支部大会弓道女子団体の部 優勝

足寄中学校野球部

第47回全十勝中学校春季軟式野球大会・第42回全日本少年軟式野球大会北海道大会全十勝予選会 優勝

第42回全日本少年軟式野球大会ENEOSTーナメント北海道大会 第3位

トランポリンクラブのねは

第14回北海道年齢別トランポリン競技選手権大会団体競技男子 第3位



支え合いで守るいのち 避難行動要支援者避難支援制度

災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の支援を必要とする方々（避難行動要支援者）について、避難行動要支援者名簿、個別避難計画を作成することが市町村の義務となっています

近年、全国各地で発生している地震や風水害などの自然災害において、自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の支援を必要とする方々（避難行動要支援者）について、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保が課題となっています。

避難行動要支援者避難支援制度は地域や身近な人たちが避難行動要支援者を把握し、どのように避難をしていくかを一緒に考え、地域等の支え合いで避難行動要支援者を支援する制度です。

避難行動要支援者名簿

避難行動要支援者とは、高齢者、障がい者、乳幼児など特に配慮を要する方のうち、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な方です。

本町では現在、

- ① 身体障害者障害程度等級表の1級・2級に該当する肢体不自由、視覚障害、聴覚障害などを有する方（心臓機能障害または腎臓機能障害にのみ該当する方は除く）
- ② 療育手帳程度区分Aの判定を受けた方
- ③ 難病患者（人工呼吸器、在宅酸素等使用者等）
- ④ 要介護認定3以上の方

①～④の方を抽出して「避難行動要支援者名簿」を作成しています。名簿に記載されている避難行動要支援者の方には、11月から順次、個別にお知らせします。

また①～④に該当していない方で名簿の登載を希望する方については、今後、時期を改めて案内をします。

名簿の提供

避難行動要支援者名簿の情報は避難支援等関係者に提供されます。提供については避難行動要支援者本人の同意が必要となりますが、本町においては条例（※）により、同意なしで提供することができ（※）（名簿情報提供の拒否を申し出ることは可能です）。

避難支援等関係者

名簿を提供する避難支援等関係者は条例により次の団体等と定められています。

- ① とかち広域消防事務組合
- ② 足寄消防団
- ③ 本別警察署
- ④ 民生委員
- ⑤ 足寄町社会福祉協議会
- ⑥ 町内自主防災組織（自治会の防災部門を含む）
- ⑦ 町長が定める者（災害協定を結んでいる福祉事業所など）

名簿を避難支援等関係者と共有することにより、平常時の防災訓練や災害時の安否確認に活用します。



防災訓練

個別避難計画

個別避難計画とは、自ら避難することが困難な避難行動要支援者ごとに作成する避難支援等を実施するための計画です。災害時に「いつ」「どこへ」「誰と」「どうやって」避難するかなどを具体的に決めておくものです。

災害対策基本法において、計画作成が努力義務化されており、おおむね令和8年5月までに計画作成を完了することとなっています。

※条例Ⅱ足寄町避難行動要支援者に係る名簿情報及び個別避難計画情報の提供等に関する条例

個別避難計画の作成方法

個別避難計画には避難行動要支援者自身の情報のほか、避難をする場所、避難を支援する方（避難支援等実施者）の情報、配慮しなければならない事項など、避難に際して必要な情報を本町で定めた様式に記載していきます。

作成は避難行動要支援者本人やその家族にお願いしますが、福祉専門職や福祉事業所が関わっている方については、関係者の協力により作成をします。本人や家族で作成するのが難しいなど、支援が必要な場合は申し出ていただき、避難支援等関係者などにより作成の支援をしていきます。

避難行動要支援者の対象者でも本人の希望等により、作成をしない場合もあります。基本的には避難行動要支援者名簿に掲載されている全ての方が計画を作成します。

作成された個別避難計画の情報も避難支援等関係者に提供し（計画の提供も拒否は可能です）、災害時の避難先など計画書の内容を共有します。



この制度は助け合いの精神に基づく「自助」「共助」の体制づくりが目的となります。

自助とは自分・同居家族の身を自分たちで守ること。共助は隣近所や地域で助け合うことです。避難行動要支援者の支援はこの共助の力が欠かせないものとなります。



一方で、行政・消防・警察などの支援である「公助」は災害発生後に動き出し、個々や地域社会でできないことに対応します。また、できることに限りがあることから、最初の避難は自助と共助が大切な役割となります。

個別避難計画はこの自助と共助を具体化し、いざという時に備えるものとなります。この制度の推進について、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

詳細

（避難行動要支援者・個別避難計画に関すること）

役場こども・健康課福祉担当

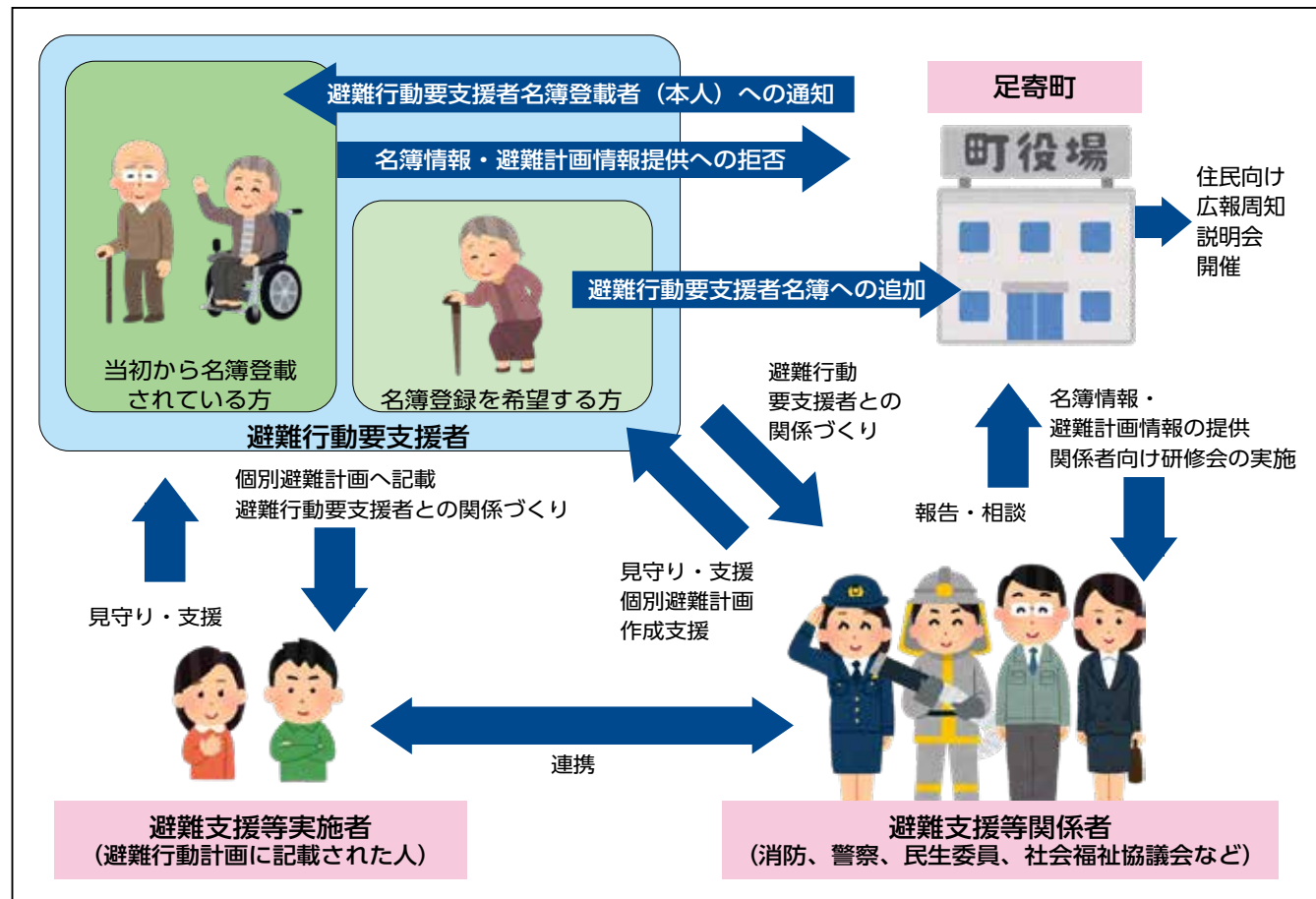
☎25-2216

（防災に関すること）

役場総務課防災担当

☎28-3850

避難行動要支援者避難支援制度のイメージ



小学校学芸会・中学校文化祭



螺湾小学校・螺湾保育所合同学芸会 10/18



足寄中学校文化祭 10/ 4



小学校学習発表会



足寄小学校学習発表会 10/16・17



大誉地小学校学習発表会 10/18

町ホームページのあしよろポでは、取材写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。



9/26

たくさん食べてお腹いっぱい

町認定こども園どんぐり（大風論美園長）のらいおん組の園児と芽登保育所の年長児が合同で、同園内にある畑で収穫したジャガイモやタマネギなどを使ってカレーライスを作りました。

カレーライスと一緒に畑づくりを行った足寄町農業協同組合青年部（石黒章裕部長）の3人にも振る舞われました。

今年のピンバッジは

足寄町共同募金委員会（高橋健一会長）が募集した「赤い羽根共同募金運動」で募金した方へのお礼などに渡される本年度のご当地ピンバッジの足寄限定デザイン（500個限定）に町内在住の和田利得さんのデザインが採用され、町社会福祉協議会で表彰式が行われました。また審査員特別賞には町内在住の松山勇氣さんが選ばれました。



9/26



9/28

大自然を感じる

「2025 オンネトー物語」（町、あしよろ観光協会、北海道新聞帯広支社主催）が開催され、町内外から約600人が訪れました。先日の大雨と強風の影響による倒木被害はありましたが、オンネトー展望デッキまで散策する自然ふれあい教室には約50人が参加しました。木育ワークショップや森のコンサートなども行われ、多くの人が楽しみました。

上手に描けるかな

足寄小学校（池田圭子校長）の1年生が足寄消防署（大竹口孝幸署長）を訪れ、消防車の写生会を行いました。

児童らは、消防車の設備について消防士から説明を受けた後、先生から画用紙を受け取り、いろいろな角度から消防車を観察して画用紙いっぱいに描きました。



9/30



9/24

交通事故撲滅を目指して

秋の全国交通安全運動の一環として、町と交通安全協会、交通安全指導員が国道241号線沿いで旗波キャンペーンを行い、50人が参加しました。

渡辺俊一町長は「町民の皆さんに交通安全を啓発するとともに自分自身も交通安全に気を配りながら生活しましょう」と話し、職員ら通行する車両に交通安全を呼び掛けました。

交通安全を呼び掛ける

大誉地小学校（児玉祥洋校長）の児童らが旧上利別中学校駐車場で交通安全キャンペーンを行いました。

児童らは、ドライバーに「スピードの出し過ぎには気を付けてください」「安全運転をお願いします」と声掛けを行い、交通安全の啓発グッズを手渡しました。



9/24



9/24

敬老の日

町特別養護老人ホームあゆみの園（野村将継施設長）で敬老会が開催されました。

本年度は、喜寿の尾野正能さんと兼古しのぶさん、103歳の横山サワ子さん、105歳の青木ナミ子さんの4人に渡辺俊一町長から長寿を祝う花束や感謝状などが贈られ、利用者や施設スタッフから祝福されました。

いつまでもお元気で

白寿のお祝いとして渡辺俊一町長から感謝状と商工会商品券等を手渡しました。



上田保次さん



写真左から石田ヤイさん、渡辺町長、高橋照子さん

9/25



Ashoro

お知らせ 母子健康手帳の交付について

Info

母子健康手帳は、妊娠中の経過や出生後のお子さんの成長を記録するためのものです。病院受診し出産予定日が分かりましたら妊娠届け出を行い、母子健康手帳を受け取りましょう。

交付方法 事前予約制

交付には書類記入や体調確認、申請等で1時間前後かかります。担当者が不在の場合があるため、必ず事前に交付希望日時を予約してください。

※やむを得ない理由により代理人の方が届け出される場合は、妊婦本人のマイナンバーの提示、代理人の身元確認および委任状の提出が必要です。

持 ち 物

- ・マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等本人確認ができる書類
- ・妊婦本人の通帳またはキャッシュカード（「妊婦のための支援給付」申請に使用します）

交付場所 役場こども・健康課保健推進担当

受付時間 平日午前8時35分～午後5時5分

予約先・詳細 役場こども・健康課保健推進担当 ☎25-2571



交付予約

Ashoro

お知らせ 健康づくり運動講座の参加者を募集します

Info

日 時 12月11日(木) 午後1時30分～2時30分

会 場 総合体育館

対 象 者 町民（高校生以下を除く）先着15人

講 師 日本スポーツ協会 公認スポーツ指導員 澤田 由美先生

内 容 ゆったりペースのエアロビクス、ストレッチなど

持 ち 物 室内用運動靴、飲み物、汗拭きタオル ※運動しやすい服装でお越しください。

申込期限 12月5日(金)

申込先・詳細 役場こども・健康課保健推進担当 ☎25-2571

Ashoro

お知らせ 令和8年度足寄町医師等修学資金修学生の募集について

Info

応募資格 ・大学において医学を専攻し、医師として将来足寄町に勤務しようとする方
・看護師または保健師として将来足寄町に勤務しようとする方

募集人員 医師1人、看護師2人、保健師2人

貸付金額 医師：月額20万円以内、看護師・保健師：月額10万円以内

提出書類

- ・申請書（町ホームページよりダウンロードできます）
- ・在学証明書または入学を証する書類
- ・履歴書
- ・健康診断書
- ・住民票抄本（申請者が足寄町以外の地に住所を有するとき）

そ の 他 償還方法や償還免除など詳しくは町ホームページをご確認ください。

申込期限 11月28日(金)

面 接 12月を予定しています。日時は別途案内します。

申込先・詳細 役場こども・健康課 ☎25-2571



町ホームページ



写真画像のデータをご希望の方は広報広聴担当まで

まちづくり講演会

町まちづくりネットワーク会議（会長：丸山勝由町商工会長）主催のあしよろのまちづくりを考える講演会&ワークショップが町民センターで行われ、関係団体や一般町民など151人が参加しました。北海道開発技術センターの橋本幸理事長による講演が行われたほか町民による今後のまちづくりを考えるワークショップも行われました。



森の教室

認定こども園どんぐりで「森の教室」（主催：北海道森と緑の会、国土緑化推進機構、特別協力：(株)ファミリーマート）が開催されました。森づくり名人の「どんぐりくん」と森づくりのために作られたAIロボット「ふぁみたん」と一緒に森について勉強したり「森のダンス」を踊ったりしました。最後にはらいおん組がどんぐりまきを行いました。



アイカップフェスト

旧愛冠駅で地域の有志らによるイベント「アイカップフェスト」が開催されました。

イベントでは「コビトの台所」や「幸ちゃん食堂」などの料理のほか、ウッドキャンドルでのマシュマロ焼き体験、アイカップウオーク体験などが行われました。

また松田 u-kule と isobeck による演奏が行われ、観客を魅了しました。



Ashoro

お知らせ

健康づくり講演会について

Info

近年大腸がん患者が増加しています。大腸がんの罹患者数は男女合わせるとがんの中で最も割合が高く、女性のがん死亡の第1位となっています。大腸がんから命を守るために何をしたら良いか？どのような病気か？大腸がん検診の検査方法等をご紹介します。申込不要で参加無料です。ぜひお越しください。

内 容 大腸がんの早期発見のために～がん検診と内視鏡のススメ～

日 時 12月5日(金) 午後1時30分～2時45分

会 場 町民センター

講 師 町国民保険病院 池田明洋医長
(専門診療科：一般内科・消化器内科・消化器内視鏡)

その他 講演会終了後にベジチェック（推定野菜摂取量）測定会を希望者へ実施します。

詳 細 役場こども・健康課保健推進担当
☎25-2571

Ashoro

お知らせ

町中小企業特別融資利子補給制度の開始について

Info

町では、物価高騰の影響を受けている町内の中小企業を支援するため「足寄町中小企業特別融資制度要綱」に定める融資に対する利子補給を行います。詳しくは特別融資制度実施金融機関（帯広信用金庫足寄支店、北海道銀行足寄支店）、町商工会、役場まちづくり推進課商工観光担当までお問い合わせください。

対 象 者
4月1日から令和9年3月31日までの間に足寄町中小企業特別融資制度要綱に定める融資を受けた中小企業

提出書類
・申請書
・償還表の写し
・支払った利子額が確認できる書類等の写し

申請期限 令和8年3月31日(火)

申請先・詳細
役場まちづくり推進課商工観光担当
☎28-3863

Ashoro

お知らせ


町議会が「議会報告会・町民との意見交換会」を開催します

Info

町議会は、町民の皆さんの声を町政に反映できるよう「我が町の今と未来を語ろう」をテーマに「議会報告会・意見交換会」を町内4会場で開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

日時・場所
①11月19日(水) 午後7時～ 芽登集落センター
②11月20日(木) 午後7時～ 大誉地集落センター
③11月27日(木) 午後1時30分～ 町民センター
④11月28日(金) 午後7時～ らわん路の里

詳 細 議会事務局 ☎28-3870



Ashoro

お知らせ

特設人権相談所を開設します～12月4日から10日は「人権週間」です～

Info

釧路地方法務局帯広支局と帯広人権擁護委員協議会では、人権週間に合わせて特設相談所を次のとおり開設します。人権に関する悩み事や困り事に関するご相談に、人権擁護委員が応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

日 時 12月4日(木) 午後1時～3時

場 所 町民センター

相談員 足寄町人権擁護委員

その他 事前申し込みは不要です

詳 細 役場住民・出納課住民生活担当
☎28-3858

Ashoro

お知らせ

障害者控除認定について

Info

身体障害者手帳の交付を受けていない場合でも、所得税および町道民税の障害者控除を受けることができます。

対象者
①65歳以上で、身体などに障がいがあると町長が認定した方
※認定までには一定期間必要となります。
②常に就床を必要とし、複雑な介護を要する方（寝たきりの方）

詳 細 役場こども・健康課福祉担当
☎25-2216

健康寿命を伸ばして、いつまでも自分らしい生活を送りましょう

健康寿命とは？

健康寿命とは、心身ともに健康で、介護等を必要とせず、日常生活に制限なく自立して生活できる期間のことです。男女ともに制限のある期間は短くなってきていますが、平均寿命と健康寿命との間にはおよそ10年の差があり、いつまでも元気に自分らしい生活を目指すには、健康寿命を伸ばすことが大切です。

健康寿命を縮める3大要因

健康寿命を伸ばすには、介護が必要になるリスクを減らすことが大切です。介護を引き起こす主な原因は、

①認知症

②脳血管疾患

③骨折・転倒

が大きな割合を占めます。これらの発症には加齢だけでなく、毎日の生活習慣の積み重ねが影響しています。日頃から生活習慣を見直し、将来の病気や介護のリスクを減らすことが重要です。

フレイル予防も健康寿命延伸に効果的です

簡単フレイルチェック		
	1点	0点
6カ月間で2～3kgの体重減少がありましたか	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
ウォーキング等の運動を週1回以上していますか	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
5分前のことが思い出せますか	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい
(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

フレイルとは、元気な状態と介護が必要な状態の中間です。介護が必要な状態に移行するリスクが高い一方、適切なケアによって元気な状態へと戻る事が可能です。身体機能の低下だけでなく、閉じこもりがちになる(社会的)、意欲や認知機能の低下(精神的)など、フレイルは色々な要素が含まれます。

簡単にできる自己評価法だからだの状態をチェックしてみましょう

いくつ当てはまりましたか？各項目1点(最高5点)で、3点以上で「フレイル」、1～2点で「フレイル予備軍」となります。

早期に発見し対応する事が、重症化の予防につながります。フレイルにつながる最初のサインは、社会とのつながりがなくなることと言われています。運動習慣に加え、文化活動やボランティア活動、老人クラブや地域にある自主グループへの参加等、社会とのつながりを持つことが理想的です。

地域にある自主グループに参加してみませんか？

町内には合わせて7地区で、住民主体に活動しているグループがあります。介護予防教室や老人クラブの講話で運動を体験した地区の皆さんが、自主グループを立ち上げ自分たちで運動を継続し活動しています。

各地区とも住民の方が主体で活動しており、体操だけではなく講師を招いての講話を実施している地区もあります。体操中心の活動ですが、参加者同士の交流も楽しみの一つになっているという方も多く、外出場所を確保するために毎週の活動に増やした地区もあります。

自主グループに参加してみたい方は、地域包括支援センターまでご連絡

役場高齢者支援課地域包括支援センター
☎25-9200

詳細	地 区		場 所	日 時
	百いきいき百歳体操	芽登	芽登寿の家	毎週木曜日 午後1時30分～
		上足寄	上足寄集落センター	毎週木曜日 午前10時～
認知症予防教室後の自主グループ		西町1丁目～6丁目カシワの会	はたらくものの憩の家	第2・4月曜日 午前10時～ ※1・2月は活動休止
		西町7丁目～美盛アカゲラの会	西町コミュニティセンター	毎週水曜日 午前10時～
		中島1・2区	中島コミュニティセンター	毎週火曜日 午前10時～
		北1区～南7条太陽クラブ	南区コミュニティセンター	毎週水曜日 午前10時～
		栄町1・2丁目南6条6・7丁目レインボークラブ	緑栄コミュニティセンター	毎週水曜日 午前9時30分～

ください。
また、自分たちのお住まいの地区でも自主グループを立ち上げて運動をしたい、「いきいき百歳体操」を体験してみたい等、ご興味のある方は気軽にご連絡ください。

足寄町成年後見支援センターだより

ご存じですか？成年後見制度

成年後見制度には「法定後見」と「任意後見」の2種類があります。今回は「任意後見制度」についてお話をします。

《法定後見制度との違い》

1 任意後見制度は、本人が元気なうちに本人が決めた方（任意後見受任者）と任意後見契約を締結します。一方、法定後見制度は、本人が認知症などで判断能力が低下した後、親族等の申立てにより家庭裁判所が後見人を選任します。家庭裁判所の判断になりますので、希望する方が後見人に選任されるとは限りません。

2 任意後見制度は、本人の判断能力が低下した場合に「任意後見監督人選任の申立て」を行う必要があります。

任意後見契約は、任意後見監督人が選任されてから効力が発生します。任意後見監督人の審判が確定すると、「任意後見受任者」は「任意後見人」となり、任意後見契約に基づき職務を行うこととなります。

《任意後見制度手続きの流れ》

1 任意後見受任者を決める
任意後見人になるために資格は必

要ありません。弁護士や司法書士などの専門職だけでなく家族や親戚、友人とも契約を結ぶことができます。

※ただし、任意後見人になれない人もいるので、確認が必要です。

2 任意後見人にももらいたいことを決める

契約内容を考える際には、例えば、身体が動けなくなったら〇〇施設に入所希望、かかりつけ医は〇〇病院、墓参りは年〇回行きたいなど、将来の生活に関する具体的な希望や金額等を記載したライフプランを作成します。任意後見人にどのような事務を依頼するかは、契約当事者同士の自由な契約によります。

3 任意後見契約は「公正証書」で締結する

任意後見受任者、任意後見契約の内容が決まったら、本人と任意後見受任者の双方が本人最寄りの公証役場に行つて、公正証書を作成します。任意後見人受任者に委託できるのは、財産管理や医療・介護サービスの手配や生活する上でのサポートで、具体的な契約内容では次のような項目があります。

【任意後見人ができること】

- ・預貯金の管理
- ・年金や恩給等の受領
- ・公共料金、税金等の支払い
- ・不動産契約や売却手続き
- ・遺産分割協議の代理（承認や相続放棄）

- ・介護施設等への入居や介護サービス契約の締結、それにまつわる支払いおよび手続き
- ・医療契約締結および支払い等

【任意後見人ができないこと】

- ・財産の運用
 - ・死後の事務（委任したい場合は、死後事務委任契約の締結が必要となります）
 - ・ペットの世話
- ・本人が契約した不利益な契約（取消権がないため、詐欺や消費者被害の心配がある場合は法定後見制度を検討します）

4 本人の判断能力が低下したら、「任意後見監督人選任の申立て」をする

認知症の症状がみられるなど本人の判断能力が低下したら、本人住所地の家庭裁判所に申し立てをします。申し立てができるのは、本人、配偶者、四親等以内の親族、任意後見受任者です。

「任意後見制度」は、本人が元気で判断能力のあるうちに判断能力が



【ここがポイント！】

事故防止のために気をつけたいこと
製品事故は火災発生に繋がりがり、人命を失うことにもなりかねません。

- ・異常な音や振動、においなどの製品の異常に気づいたときは、販売店またはメーカーに相談しましょう。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりするときには使用を中止しましょう。
- ・電源コードが折れ曲がったり破損し

相談員からのアドバイス

事故防止のために製品を使用する環境を見直してみましょう。

例えば：

- ・周辺に燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・外出や就寝時はできるだけ電源を切りましょう。
- ・取扱説明書をよく読み、正しく使いまししょう。
- ・電源プラグ周辺にホコリがたまらないよう、定期的に掃除をしましょう。

※こんな時は使用を中止しましょう！
・電源コードの取り付け部や電源コード、電源プラグに傷やふくれがある

- ・焦げくさいにおいがする
- ・電源コードに触れたり折り曲げたりすると、電源が入ったり切れたりする
- ・電源コードの一部や電源プラグ、スイッチ等が熱い

詳細

消費生活相談所 ☎28-10585
(南6-2 町社会福祉協議会内)
役場住民・出納課住民生活担当
☎28-13858

ミセスユミ子の消費生活Q&A 第156回
「11月は製品安全総点検月間です！」
「経年劣化による事故防止の巻」



私たち消費者は多くのモノに囲まれて暮らしています。ストーブや炊飯器・テレビ・掃除機などの家電製品は私たちの生活になくてはならないものになりました。しかし、これらの製品が常に安全であるとは限りません。製品に欠陥があることもあれば使用方法の違いから事故が起きることもあります。

「100%安全である製品」や「絶対に壊れない製品」は存在しません。長年、問題なく使用できている製品でも清掃や点検を怠ると、火災などの思わぬ事故につながるおそれがあります。

そこで今回は火災やケガにつながる危険性がある家庭内の製品事故の予防策をお知らせします。

Q…製品事故を防いで安全に使用するにはどうすればよいですか？

A…冬期間は室内の暖気を保つために換気を怠りがちです。特にガス器具を使うときは換気を忘れないようにしましょう。また、火災報知器の電池交換はおろそかにしがちです。多くの製品の使用目安は10年程度です。まだ使用できるからといわず、改め

低下したときに備えておく制度です。
成年後見制度に関するご相談は、町成年後見支援センターにお問い合わせください。

無料法律相談開催のお知らせ



町成年後見支援センターでは、弁護士による無料法律相談を開催しています。「住まいに関すること」「夫婦、子どもの問題」「相続・遺言」「負債の整理」など困り事を気軽にご相談ください。本別ひまわり基金法律事務所の松野貴紀弁護士が相談に応じます。

相談日時

都度、日程調整をしますので、ご相談ください。必要事項を確認させていただきます。相談時間は1人30分程度とさせていただきます。

開催場所

町社会福祉協議会
料 金 相談料は無料（業務を委任した場合は、別途料金がかかります）

詳細

町成年後見支援センター
(南6-2 町社会福祉協議会内)

開設時間

平日…午前8時35分～午後5時5分
(土・日・祝日・年末年始は除く)
☎28-10722



快適な冬を過ごすため 除雪作業にご協力を

今年も雪の季節となり、冬期間の通勤や通学等に支障がないよう生活道路の確保と安全な冬道対策として、万全の除雪体制で計画的に除雪作業を進めます。

安全な除雪作業を進めるため、皆様のご協力をお願いします。

町の除雪作業

道路の除雪作業は、国道を帯広開発建設部、道道を帯広建設管理部が行い、町道などの道路や公共施設等の駐車場は町が行います。

除雪の目的

- ①歩行者や車両の安全な通行の確保
- ②安全で円滑な交通の流れの確保
- ③火災、その他の緊急時に対応できる道路の確保
- ④スクールバス路線の確保
- ⑤へき地患者輸送バス路線の確保
- ⑥コミュニティバス（あしバス）路線の確保
- ⑦集乳車路線の確保

このほか、交差点付近の雪山による視界不良を原因とした交通事故防止、凍結路面によるスリップ防止・転倒防

止を図ります。

出動判断基準

降雪量がおおむね10cmに達したときに出勤します。平地と山間部では、気象条件に違いがあるため状況にあわせて判断します。また降雪量が多いときや災害等が発生した場合は昼夜を問わず出勤します。

除雪経路

除雪車ごとの除雪路線については、旭町、南区、北区、西町、下愛冠、郊南の各市街地区幹線を除雪した後、芽登方面、上利別・大誉地方面、稲牛・螺湾・上足寄方面へ除雪に向かいます。各方面は、スクールバスやへき地患者輸送バス、集乳車等の路線を最初に確保し、完了後、各町道の除雪を行います。

玄関先などの除雪にご協力を

除雪車が通った後、玄関先に雪が寄せられ「車が出せない」という声があります。除雪車は雪をかき分けることはできても、取り除くことはできません。このため、車道を確保するために歩道上に雪を押し上げることに なります。出入り口などに残ってしまった

地域で作ろう！安心・安全なまち！

交通安全・防犯対策！

秋から冬にかけては、日没が早まり暗い時間が長くなるばかりか、何かと慌ただしくなり、交通事故や犯罪が起こりやすい時期となります。

安心で安全なまちづくりのため、交通安全・防犯意識を高め、事故や犯罪が発生することのないよう対策を強化しましょう。

町内の犯罪発生状況

町内の犯罪発生件数は、コロナの影響により人の動きに制限があったこともあり、令和3年については著しく減少していましたが、少しずつ制限が緩和され令和6年には全体で13件、令和7年9月末現在では、4件の犯罪が発生しています。

	刑法犯 件数
令和3年	2
令和4年	11
令和5年	14
令和6年	13
令和7年	4

特に特殊詐欺は、連日マスクに取られられています。特殊詐欺に遭わないためには「犯人と話さないこと」が一番効果的です。不審な電話が来たときは1人で考えず家族や友人、警察等に相談しましょう。

警察安全相談ダイヤル

「#9110」

『交通安全・防犯』町民大会
日時：12月8日(月)午後3時30分
場所：町民センター
講話：「交通安全について」
「防犯について」
講師：本別警察署
全町民を対象とした、町民大会を実施します。町民大会に参加して、町民一人ひとりの意識を高め、「交通事故のない町」「犯罪のない安全で安心な町」を目指しましょう。

詳細 役場住民・出納課住民生活担当

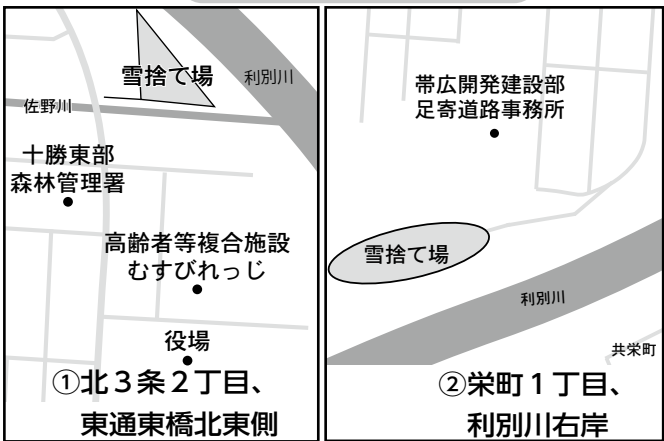
☎28-3858

雪については、家庭で除雪されるようお願いいたします。また、1人暮らしの高齢者宅等は、自治会や近所で助け合い除雪のご協力をお願いします。

雪は道路に投げ出さないで

車道へ雪を出してしまうと道路が凸凹になり、スリップ事故の原因になります。自宅敷地内で処理できない雪は一般車は①北3条2丁目、4トン以上の大型車は②栄町1丁目の雪捨て場に捨ててください。

市街地の雪捨て場



路上駐車はやめましょう

除雪作業で一番困るのが路上駐車車

両です。路上駐車は除雪作業に支障をきたし、吹雪や夜間などでは事故の恐れがあります。また、歩行者の安全通行、道路交通の妨げにもなります。

通学路の除雪にご協力を

児童・生徒等が安全に通学するため、町では歩道除雪を行っています。しかし、全ての通学路を完全に除雪することはできません。子どもたちの安全確保のため、皆様のご協力をお願いします。

除雪車には近づかない

除雪作業中は大変危険です。除雪車には絶対近づかないようにしましょう。

早朝の除雪作業にご理解を

除雪作業は早朝から始めています。騒音や振動などにご理解をお願いします。

道路の適切な使用にご協力を

自宅前や車庫出入りのために縁石等に設置しているブロックや鉄板等は除雪中に跳ね飛ばしたり除雪車の故障につながるがありますので、片づけをお願いします。

詳細

役場建設課車両室 ☎25-5420

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

年末調整・確定申告まで証明書を大切に保管しましょう

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において社会保険料控除の対象となります。控除対象はその年の1月1日から12月31日までに納付した保険料の全額です（過去の年度分や追納された保険料も含まれます）。社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、本年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬までに日本年金機構から電子送付または郵送されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。なお、10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ国民年金保険料を納付された方については、来年2月上旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのご照会は、控除証明書に表示されている年金事務所へお問い合わせください。
通知書の電子データをマイナポータルで受け取ることができます
確定申告・年末調整に必要な通知書の電子データを、マイナポータルで受け取ることができます。受け取った電子データはe-Taxを利用した確定申告を行う際に取り込むことで、該当項目の入力を省略することができます。詳しくは、日本年金機構ホームページでご確認ください。

11月30日（土）は「年金の日」
「ねんきんネット」では、年金記録や将来の年金受給見込額について、確認をすることができます。
詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認ください。

詳細

日本年金機構ホームページアドレス
<https://www.nenkin.go.jp>
帯広年金事務所 ☎0155-21-1511

役場住民・出納課戸籍年金担当

☎28-3856



札幌 足寄会



10月4日、第16回札幌足寄会（所伸一会長）が札幌市内のホテルで開催され、本町にゆかりのある方など49人が参加しました。

また11月1日には、第43回東京と足寄を結ぶ・ふるさと会（湯浅徳弥会長）が東京都新宿区内のホテルで開催され、55人が参加しました。

参加者は懐かしい旧友や先輩、後輩と故郷の思い出や近況を語り合いました。
両会の様子を写真でご紹介します。



東京と足寄を 結ぶ・ ふるさと会



令和7年度 全国学力・学習状況調査結果

本年4月17日に町内小学校6年生（44人）と中学校3年生（35人）を対象に国語、算数（数学）、理科に関する調査と生活習慣や学習環境等に関する質問調査が実施されましたので、結果の一部をお知らせします。

全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況を調査・分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、毎年実施されています。教育委員会では、この調査結果を活用し、今後も教育の改善・充実に努めます。

なお、調査の目的や結果は学力の特定の一部分であり、学校の教育活動の一側面であることを申し添えます。

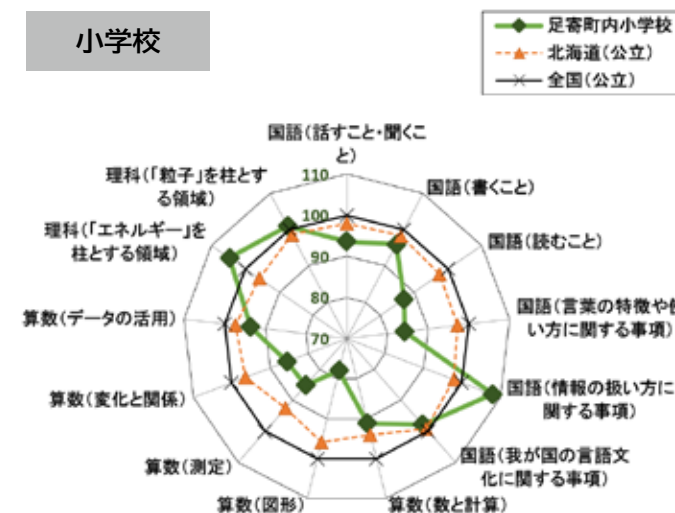
1 学力調査結果について

【平均正答率・平均 I R T スコア】

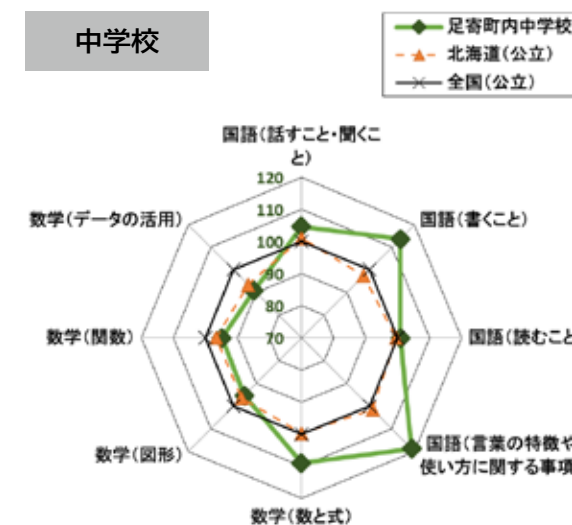
※中学理科は平均 I R T スコア

	小学校6年生			中学校3年生		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
足寄町	62	50	56	59	47	533
北海道（公立）	65.4	55.2	56.3	54.0	46.7	505
全国（公立）	66.8	58	57.1	54.3	48.3	503

小学校



中学校



2 学習・生活状況調査結果の一部について

	小6	北海道	全国	中3	北海道	全国
学校に行くのは楽しいと思いますか	82.6%	83.6%	86.5%	86.1%	83.0%	86.1%
朝食を毎日食べていますか	84.8%	80.1%	83.3%	86.1%	75.8%	78.7%
自分には良いところがあると思いますか	78.3%	85.4%	86.9%	91.7%	85.6%	86.2%
将来の夢や目標を持っていますか	65.9%	59.8%	60.6%	50.0%	36.2%	35.5%
友達関係に満足していますか	93.5%	90.1%	91.7%	97.2%	90.4%	91.4%
人が困っているときは、進んで助けていますか	50.0%	49.4%	49.2%	55.6%	37.3%	37.9%
平日、1日当たりどれくらいの時間勉強しますか	30分以上1時間以内	34.8%	32.0%	27.4%	27.8%	19.1%
	1時間以上2時間以内	21.7%	31.5%	29.1%	36.1%	30.8%
	2時間以上	17.4%	16.4%	24.9%	22.3%	30.8%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.5%	97.6%	97.2%	97.2%	96.2%	95.9%

詳細 教育委員会教育支援担当 ☎ 25-3188

使用済み電池の正しい分別にご協力ください

「リチウムイオン電池」は、充電して繰り返し使うことができ、軽量で寿命も長いことから、スマートフォンやモバイルバッテリーなど、さまざまなものに使われています。

しかし、最近、リチウムイオン電池が原因と考えられる発火事故や火災事故等が頻発し、ニュースでも取り上げられています。

10月7日には、本町の燃やすごみなどを処理している「くりりんセンター」で火災事故が発生し、ごみの受入れが一時停止されました。短時間で鎮火することができたため、私たちの生活に大きな影響は出ませんでした。大規模火災となっていた場合、長期にわたってごみの受入れが停止されるなど、私たちの生活に影響を及ぼしていた可能性があります。

リチウムイオン電池は衝撃や熱に弱く、落とす・ぶつけるなど強い力で衝撃を与えたり、高温の場所に放置した場合、発火の危険性が高まります。ごみ収集車での運搬中に他の廃棄物とぶつかったり、ごみ処理作業中の衝撃で発火することもあるため、捨てる時は適切な方法で排出することが必要です。



リチウムイオン電池を含む電池類を捨てる時は、製品から取り外し、袋に「有害ごみ」と記載して収集日に排出してください。リチウムイオン電池の場合、役場住民・出納課窓口に設置しているリサイクルボックスでも回収しているため、役場への持込も可能です。

製品から取り外しが出来ない場合は「金属ごみ」として捨ててください。この際、他の金属ごみとは別の袋に入れて、袋に「電池入り」と記載してください。

不燃ごみの袋に入れてしまうと、他の廃棄物とぶつかり合っただけで発火する危険性が高まりますので、絶対に入れないようご協力をお願いいたします。



ニカド電池



ニッケル水素電池



リチウムイオン電池

詳細 住民・出納課環境衛生担当

☎ 28-3858

未来に輝け！

— 足寄高等学校 —

・「二日防災学校」

9月24日、足寄高校で「二日防災学校」が実施されました。この取り組みは、自然災害が多発する現代社会において、生徒一人ひとりが自らの命を守り、地域と連携しながら行動できる力を身につけることを目的としています。

当日は学年ごとに異なる体験型の防災プログラムが行われました。1年生は消防職員を講師に迎え、救急講習を実施しました。止血や骨折時の応急対応の基礎知識を学び、実技を通じて対応力を養い



ました。2年生は自衛隊員による災害救助講習に参加し、簡易担架を使った傷病者の搬送訓練や、災害現場における状況判断の大切さについて学びました。3年生はネイパル足寄職員の指導のもと、防災キャンププログラムを体験しました。テント設営やロープワーク、野外生活の基礎など、災害時の生活を想定した実践的な内容に取り組みました。生徒たちはそれぞれの活動を通して、防災に対する意識を高めるとともに、緊急時に自ら考え行動する力を育みました。



詳細 足寄高等学校 ☎ 25-22269

サマータイムの終わり

ブリアーナ・ラヴィーナ

カナダの一部の大学では、11月に「秋の休暇（Fall Study Break）」という1週間の休みがあり、その間に学生たちはリラックスしたり、11月末から12月にかけて行われる試験に備えて勉強したりします。

この1週間の休みは、家族や友人と過ごす良い機会でもあります。

カナダにはサマータイムというものがあ、ちようど11月はサマータイム（※11月から3月までは、日本との時差が15時間から16時間に変わります。）が終わり、日が短くなる季節です。この間に、カナダではクリスマスのプレゼントを買いに行ったり、早い人はクリスマスの飾り付けを始めます。

私の家族と親友の家族には毎年11月に、お互いのクリスマスプレゼントを一緒に買いに行くという伝統行事があります。家族同士の近況をゆつくり共有できる



機会でもあり、買い物を一気に済ませるというメリットもあります。

コンボジット高校時代からの親友たちと、ウェスト・エドモントン・モールでプレゼントを探して何時間も歩き回り、笑い合ったことを今でも鮮明に覚えています。また11月の夕方5時頃は、外はすでに真っ暗になっていて、サマータイムの終わりを感ずります。

11月は日が短くなるのに加え、年によっては雪が降り始めることもあり、もうすぐ冬がやってくることを感じさせる季節です。



ショッピングモールにて友達と買い物中のブリアーナさん

あしよろ自然誌

サワシバ

Vol. 60



があり、基部はハート形をしています。春に葉が開くと同時に花が咲き、夏の終わりににはホップのような果穂が垂れ下がります。果穂は円柱形で、葉のような果苞が重なり合い、風に舞って種子を遠くまで運びます。秋には黄葉し、やがて落葉して冬を迎えます。

また柴とは山野に生える雑木のことを指します。昔話でよく耳にする「お爺さんが山へ柴刈りに」という場面は、こうした雑木や枝を刈り取る様子を表しており、かつては火を焚くための燃料など、暮らしの中の資源として利用されていました。

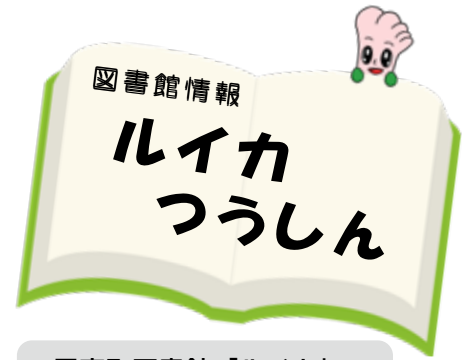
サワシバという名前の由来を見ると、木の特徴と人との関わりをシンブルに表していると感じます。

詳細 九州大学北海道演習林

（緒方健人・田代直明）

☎ 25-2608

サワシバ（沢柴）はカバノキ科クマシデ属の落葉高木で、北海道から九州までの山地に広く分布しています。沢の名の通り、沢沿いや湿った斜面など、水分の多い場所を好んで育ちます。葉は互い違いに付き、広く卵形で長さは6〜15cmほど。縁には細かいギザギザ



図書館情報

ルイカ つうしん

足寄町図書館「ルイカ」
開館 午前10時～午後6時
休館 月曜・年末年始
特別図書整理期間
☎25-3189
HP <https://www.town.ashoro.hokkaido.jp/kyoiku-iinkai/toshokan/>

●今月のおすすめ

●あなたのお気に入りの本を展示してみよう！

図書館利用者がおすすめする本で構成された展示コーナーに参加してみませんか？
対象 どなたでも

内容 図書館に所蔵しているあなたがおすすめしたい本をカウンターまでお持ちください。作成したPOPも設置できます。あなたのイチ押し本を紹介できる、いつもと違う本に出会えるチャンスです。

●読書バリアフリーコーナーができました
活字を読むことが困難な方でも利用しやすい資料を集めたコーナーを設置しました。

・大きな活字の本
・やさしくて読みやすい本



・朗読CD
・読書補助具（リーディンググループ、老眼鏡）
・障害を理解するための本
だれもが読書を楽しめる社会を目指して、利用しやすい形式で情報提供します。

●おすすめの一冊

「呪詛を受信しました」 上田 春雨
帯広市出身で、「このミステリーがすごい」大賞・隠し玉に選ばれた上田さん。現代のデジタル社会と呪術的ホラーが交差し、短編ながらも恐怖が詰まっています。ホラー好き必読！

●視聴覚資料を楽しもう

視聴覚コーナーでCDやDVDを視聴することができます。ご希望の資料のケースをカウンターにお持ちください。視聴にはヘッドホンをご利用いただきます。お持ち込みのCDやDVDの視聴はできません。

情報BOX

☎…電話番号
F…ファクス
H…ホームページ
M…メールアドレス

お知らせ

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を固定金利(令和7年9月1日現在で年3・15%)で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済をすることができます。

詳細 教育ローンコールセンター

☎0570-008656
03-5321-8656



詳しくはこちら

募集

・自衛官を募集します
・自衛官候補生



詳しくはこちら

●今月の展示

「本で巡る商店街」 11月30日まで
「短編&ショートのスズメ！」 11月30日まで
「KOCHEIのあれこれ」 11月23日まで
・絵本展示
「ワンちゃんおいで！ワンダーランド」 11月30日まで

●図書館活用術・基礎編

●最近発売された本がありません？
図書館に新刊が並ぶまで、書店より少し時間がかかります。

●「本が棚に並ぶまで」

新刊情報から本を選ぶ↓書店に注文↓入荷処理↓新刊コーナーへ(発売日から2週間後くらいが目安)

●新着図書

●一般書
「フルーツのおいしい図鑑」 熊崎 敬
「大谷のバットはいくら？」
「さよならジャバウォック」

「最後の一色 上・下」 伊坂 幸太郎
「ウロボロスの環」 小池 真理子

●児童書・絵本
「牛革のランドセルができるまで」 上吉川 祐一
「みんなが知りたい！古墳とはにわ」 鎌田 歩
「まこちゃんとコトバロボ」 村上 しいこ

「よるのまちはピカピカチカチカ」 鎌田 歩
「たぬはらさんのどこでもとしゃかん」 はやし ますみ

あかちゃんタイム

あかちゃんや小さな子ども連れの方などが気軽にご利用いただける時間帯に開催します。
●日時 11月19日(水)、12月3日(水)
午前10時～午後1時

おはなし会

●場所 図書館おはなしコーナー
●時間 午前11時～午前11時30分

・おはなし「たんぽぽ」(0歳から楽しむおはなし会)
12月3日(水)

・絵本の会「はらっぱ」(絵本が好きな方ならどなたでも)
11月はお休みです。

～11月の休館日～
17日(月)、24日(月)

～12月の休館日～
1日(月)、8日(月)、15日(月)
22日(月)、28日(日)～31日(水)

本別町から

NHKラジオ番組「真打ち競演」の公開収録について

NHK帯広放送局および本別町では、NHKラジオ番組「真打ち競演」の公開収録を実施します。ベテラン芸人による落語・漫談などの至芸をぜひお楽しみください。なお、観覧は無料ですが、事前申し込みが必要です。

日時 12月12日(金)午後6時から(開場午後5時30分)

場所 本別町中央公民館(本別町北1丁目)

申込方法 下記のQRコードからお申し込みください。

申込期限 11月20日(木)午後11時59分まで

詳細

NHK帯広放送局
☎0155-22-3111
本別町中央公民館
☎22-5111



陸別町から

銀河の森天文台からのお知らせ プラネタリウム上映「今夜の星空」

銀河の森天文台では、毎週土曜・日曜の午後3時、午後4時、午後5時の3回、プラネタリウム上映が行われています。上映日の陸別の星空を自動解説付きで投影しています。予約は不要で入館料のみで見ることができますので、ぜひご来館ください。

上映日 毎週土曜・日曜
上映時間 午後3時・午後4時・午後5時の3回 各回約10分
定員 各回10名まで(先着順)
入館料 大人500円 小人300円
※時期により上映時間や内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

詳細 銀河の森天文台
☎27-8100